

予算規模 1兆4,603億円  
うち復興・創生分6,001億円

# 復興・創生進化予算を可決!

## 総額1兆4,603億円



# 県議会ふくしま

2月定例会の概要(2/14~3/20開催)

第77号

[企画・編集]  
福島県議会広報委員会



## 定例会での主な質疑

### 県政運営

**質疑** 知事は今後の県政運営に当たり県民と共にどのように挑戦を続けていくのか。  
**答弁** 復興・創生期間後の体制や財源の確保、県内原発の全廃廃炉に力を尽くすとともに、事業・産業の再生や被災者の生活再建を最優先に、革新的な産業の創出、食と観光の融合による風評・風評対策等、復興への挑戦を進化させていく。さらに福島ならではのオンリーワンの政策に積極的に取り組む、挑戦県ふくしまだからこその成し得る復興と地方創生の実現に全力で取り組んでいく。

### 復興計画

**質疑** 復興計画の期間終了までの取組  
**答弁** 復興計画の期間終了までの取組は、復興・創生期間後の体制や財源の確保、県内原発の全廃廃炉に力を尽くすとともに、事業・産業の再生や被災者の生活再建を最優先に、革新的な産業の創出、食と観光の融合による風評・風評対策等、復興への挑戦を進化させていく。さらに福島ならではのオンリーワンの政策に積極的に取り組む、挑戦県ふくしまだからこその成し得る復興と地方創生の実現に全力で取り組んでいく。

### 健康長寿

**質疑** 健康長寿県づくり  
**答弁** 全国に誇れる健康長寿県づくりの取組は、復興・創生期間後の体制や財源の確保、県内原発の全廃廃炉に力を尽くすとともに、事業・産業の再生や被災者の生活再建を最優先に、革新的な産業の創出、食と観光の融合による風評・風評対策等、復興への挑戦を進化させていく。さらに福島ならではのオンリーワンの政策に積極的に取り組む、挑戦県ふくしまだからこその成し得る復興と地方創生の実現に全力で取り組んでいく。

### 子育て

**質疑** 虐待防止対策  
**答弁** 児童虐待の防止に向けて、児童相談所職員の増員、研修充実による専門性向上に加え、警察官や警察官OB等に配置する。また、子ども家庭総合支援拠点の設置を促進するとともに、児童家庭支援センターの運営を新たに支援するなど様々な対策を講じ、児童虐待防止に力を尽くしていく。

### 教育

**質疑** 県立高等学校再編に伴う支援  
**答弁** 県立高等学校の再編整備に伴い通学等負担が増す地域の生徒を支援すべきと思うがどうか。  
**答弁** 遠距離通学や自宅外からの通学が必要となる生徒に対しては、その事情に応じて負担軽減措置を検討していく。

### 総務

**質疑** 総務委員会  
**答弁** 総務委員会  
**答弁** 総務委員会

### 特別委員会

**質疑** 特別委員会  
**答弁** 特別委員会  
**答弁** 特別委員会

### 総務委員会

**質疑** 総務委員会  
**答弁** 総務委員会  
**答弁** 総務委員会

### 議員勉強会

**質疑** 議員勉強会  
**答弁** 議員勉強会  
**答弁** 議員勉強会

### 可決した決議

**決議** 可決した決議  
**決議** 可決した決議  
**決議** 可決した決議

### お知らせ

**お知らせ**  
◆令和元年6月定例会は、6月19日(水)開会の予定です。  
◆ご意見・ご感想をお寄せください。  
TEL: (024) 521-7608  
FAX: (024) 521-7965  
メール: gikaikoho@pref.fukushima.lg.jp  
◆詳しい情報は  
携帯からは  
福島県議会 検索

### 議員定数のお知らせ

**議員定数のお知らせ**  
県議会議員一般選挙は今年の秋に執行されますが、議員の定数、選挙区、選挙区別定数は、次のとおりとなります。  
◆議員総定数 58人(前回と同じ) ◆選挙区 19選挙区(前回と同じ)  
◆選挙区別定数 郡山市選挙区 10人(1人増)  
喜多方市・耶麻郡選挙区 2人(1人減)  
※その他の選挙区は変更ありません。  
なお、次回一般選挙にあたっては公職選挙法の特例を適用しています。  
詳しくは県議会ホームページをご覧ください。

### 当初予算の内訳

(単位:百万円、▼はマイナス)

歳入		
	予算額	前年度比 伸び率
県 税	227,861	▼6,276 2.7%
地方消費税清算金	73,832	2,362 3.3%
地方譲与税	33,480	2,290 7.3%
地方特例交付金	1,080	394 57.4%
地方交付税	274,673	13,336 5.1%
交通安全対策特別交付金	560	▼40 6.7%
分担金及び負担金	8,284	▼170 2.0%
使用料及び手数料	15,376	▼92 0.6%
国庫支出金	318,870	3,782 1.2%
財産収入	2,182	▼66 2.9%
寄附金	4,826	▼1,136 19.0%
繰入金	250,417	▼25,947 9.4%
繰越金	1,500	1,000 200.0%
諸収入	108,413	2,978 2.8%
県債	138,972	20,700 17.5%
計	1,460,328	13,116 0.9%

  

歳出		
	予算額	前年度比 伸び率
議会費	1,649	▼18 1.1%
総務費	97,939	▼19,561 16.6%
民生費	132,830	▼1,157 0.9%
衛生費	199,893	▼11,666 5.5%
労働費	5,613	▼1,156 17.1%
農林水産費	112,988	▼18,190 13.9%
商工費	134,893	▼2,510 1.8%
土木費	253,670	57,444 29.3%
警察費	45,528	976 2.2%
教育費	225,926	▼5,013 2.2%
災害復旧費	24,431	4,468 22.4%
公債費	142,440	13,522 10.5%
諸支出金	81,525	▼4,022 4.7%
予備費	1,000	0 0.0%
計	1,460,328	13,116 0.9%

### 福島県総合計画11の重点プロジェクト

事業名	事業数	総額
1 人口減少・高齢化対策プロジェクト ◇しごとづくり・しごとを支える人づくり ◇新しい人の流れづくり ◇結婚・出産・子育て支援 ◇暮らしやすく活力あるまちづくり ◇高齢者が元気で豊かに暮らせるまちづくり	267事業	606億円
2 避難地域等復興加速化プロジェクト ◇安心して暮らせるまちの復興・再生 ◇世界のモデルとなる復興・再生	63事業	514億円
3 生活再建支援プロジェクト ◇住まいや安全・安心の確保 ◇帰還に向けた取組支援 ◇避難者支援体制の充実	35事業	319億円
4 環境回復プロジェクト ◇除染の推進 ◇食品の安全確保 ◇廃棄物の処理 ◇環境創造センター等における研究の推進 ◇廃炉に向けた安全監視	36事業	1,181億円
5 心身の健康を守るプロジェクト ◇県民の健康の保持・増進 ◇地域医療等の再構築 ◇最先端医療の提供 ◇被災者等の心のケア	55事業	149億円
6 子ども・若者育成プロジェクト ◇日本一安心して子どもを生み、育てやすい環境づくり ◇復興を担う心豊かなたくましい人づくり ◇産業振興を担う人づくり	107事業	183億円
7 農林水産業再生プロジェクト ◇安全・安心を提供する取組 ◇農業の再生 ◇森林林業の再生 ◇水産業の再生	86事業	731億円
8 中小企業等復興プロジェクト ◇県内中小企業等の振興 ◇企業誘致の促進	41事業	879億円
9 新産業創造プロジェクト ◇再生可能エネルギーの推進 ◇医療関連産業の集積 ◇ロボット関連産業の集積	29事業	382億円
10 風評・風化対策プロジェクト ◇農林水産物をはじめとした県産品の販路回復・開拓 ◇観光誘客の促進・教育旅行の回復 ◇国内外への正確な情報発信 ◇ふくしまをつなぐ、きずなづくり ◇東京オリンピック・パラリンピックを契機とした情報発信・交流促進	68事業	194億円
11 復興まちづくり・交流ネットワーク基盤強化プロジェクト ◇津波被災地等の復興まちづくり ◇復興を支える交通基盤の整備 ◇防災・災害対策の推進	38事業	1,760億円

2月定例会では、知事提出議案として、復興・創生分6,001億円を含めた総額1兆4,603億円に上る平成31年度一般会計予算や平成30年度の補正予算など予算に関する議案32件、「福島県行政財産使用料条例の一部を改正する条例」など条例に関する議案47件、「包括外部監査契約について」などその他の議案67件、また、議員提出議案として、「天皇陛下御即位三十年に関する賀詞奉呈決議」や「食品ロス削減に向けた更なる取組を求める意見書」など6件を、それぞれ可決・承認・同意しました。

**賀詞奉呈決議を全会一致で可決**  
2月21日の本会議で、天皇陛下の即位30年を祝う「天皇陛下御即位三十年に関する賀詞奉呈決議」を全会一致で可決し、吉田栄光議長が賀詞を朗読した。

**永年勤続功労者を表彰**  
2月14日の本会議で、西丸武進議員に対する永年勤続功労者表彰(在職24年)を行い、吉田栄光議長が表彰状を手渡しした。

**常任委員会が審査・調査を実施**  
6常任委員会を6日間開催し、それぞれが所管

**特別委員会が総括審議を実施**  
3月15日、避難地域等復興創生対策(青木稔委員長)、健康・文化スポーツ振興対策(満山喜一委員長)、交流人口拡大・過疎地域等振興対策(高野光二委員長)の三つの調査特別委員会を開き、これまでの調査を踏まえ総括審議を行った。

**議員勉強会を開催**  
3月20日、副知事に井出孝利総務部長を選任、鈴木淳一教育長を再任する議案にそれぞれ同意した。

**政務活動費研修会を開催**  
3月19日、議員、会派職員を対象とした研修会を開催し、収支報告書を作成する際の留意点や最近の判例などについて研修した。

**可決した決議**  
●国への意見書  
(意見書は平成31年3月20日、国へ提出)  
1 天皇陛下御即位三十年に関する賀詞奉呈決議  
2 食品ロス削減に向けた更なる取組を求める意見書  
3 児童虐待防止対策の更なる強化を求める意見書  
4 幼児教育・保育の無償化に伴う地方負担の軽減及びその質の確保・向上を求める意見書  
5 妊婦が安心できる医療提供体制の充実及び健康管理の推進を求める意見書  
6 農林水産物及び食品の輸出力強化を求める意見書

**健康長寿県づくり**  
健康長寿県づくりの取組は、復興・創生期間後の体制や財源の確保、県内原発の全廃廃炉に力を尽くすとともに、事業・産業の再生や被災者の生活再建を最優先に、革新的な産業の創出、食と観光の融合による風評・風評対策等、復興への挑戦を進化させていく。さらに福島ならではのオンリーワンの政策に積極的に取り組む、挑戦県ふくしまだからこその成し得る復興と地方創生の実現に全力で取り組んでいく。

**子育て**  
児童虐待の防止に向けて、児童相談所職員の増員、研修充実による専門性向上に加え、警察官や警察官OB等に配置する。また、子ども家庭総合支援拠点の設置を促進するとともに、児童家庭支援センターの運営を新たに支援するなど様々な対策を講じ、児童虐待防止に力を尽くしていく。

**教育**  
県立高等学校の再編整備に伴い通学等負担が増す地域の生徒を支援すべきと思うがどうか。  
遠距離通学や自宅外からの通学が必要となる生徒に対しては、その事情に応じて負担軽減措置を検討していく。

**総務委員会**  
総務委員会  
総務委員会

**特別委員会**  
特別委員会  
特別委員会

**可決した決議**  
●国への意見書  
(意見書は平成31年3月20日、国へ提出)  
1 天皇陛下御即位三十年に関する賀詞奉呈決議  
2 食品ロス削減に向けた更なる取組を求める意見書  
3 児童虐待防止対策の更なる強化を求める意見書  
4 幼児教育・保育の無償化に伴う地方負担の軽減及びその質の確保・向上を求める意見書  
5 妊婦が安心できる医療提供体制の充実及び健康管理の推進を求める意見書  
6 農林水産物及び食品の輸出力強化を求める意見書

**可決した決議**  
●国への意見書  
(意見書は平成31年3月20日、国へ提出)  
1 天皇陛下御即位三十年に関する賀詞奉呈決議  
2 食品ロス削減に向けた更なる取組を求める意見書  
3 児童虐待防止対策の更なる強化を求める意見書  
4 幼児教育・保育の無償化に伴う地方負担の軽減及びその質の確保・向上を求める意見書  
5 妊婦が安心できる医療提供体制の充実及び健康管理の推進を求める意見書  
6 農林水産物及び食品の輸出力強化を求める意見書

**健康長寿県づくり**  
健康長寿県づくりの取組は、復興・創生期間後の体制や財源の確保、県内原発の全廃廃炉に力を尽くすとともに、事業・産業の再生や被災者の生活再建を最優先に、革新的な産業の創出、食と観光の融合による風評・風評対策等、復興への挑戦を進化させていく。さらに福島ならではのオンリーワンの政策に積極的に取り組む、挑戦県ふくしまだからこその成し得る復興と地方創生の実現に全力で取り組んでいく。

**子育て**  
児童虐待の防止に向けて、児童相談所職員の増員、研修充実による専門性向上に加え、警察官や警察官OB等に配置する。また、子ども家庭総合支援拠点の設置を促進するとともに、児童家庭支援センターの運営を新たに支援するなど様々な対策を講じ、児童虐待防止に力を尽くしていく。

**教育**  
県立高等学校の再編整備に伴い通学等負担が増す地域の生徒を支援すべきと思うがどうか。  
遠距離通学や自宅外からの通学が必要となる生徒に対しては、その事情に応じて負担軽減措置を検討していく。

**総務委員会**  
総務委員会  
総務委員会

**特別委員会**  
特別委員会  
特別委員会

**可決した決議**  
●国への意見書  
(意見書は平成31年3月20日、国へ提出)  
1 天皇陛下御即位三十年に関する賀詞奉呈決議  
2 食品ロス削減に向けた更なる取組を求める意見書  
3 児童虐待防止対策の更なる強化を求める意見書  
4 幼児教育・保育の無償化に伴う地方負担の軽減及びその質の確保・向上を求める意見書  
5 妊婦が安心できる医療提供体制の充実及び健康管理の推進を求める意見書  
6 農林水産物及び食品の輸出力強化を求める意見書

**可決した決議**  
●国への意見書  
(意見書は平成31年3月20日、国へ提出)  
1 天皇陛下御即位三十年に関する賀詞奉呈決議  
2 食品ロス削減に向けた更なる取組を求める意見書  
3 児童虐待防止対策の更なる強化を求める意見書  
4 幼児教育・保育の無償化に伴う地方負担の軽減及びその質の確保・向上を求める意見書  
5 妊婦が安心できる医療提供体制の充実及び健康管理の推進を求める意見書  
6 農林水産物及び食品の輸出力強化を求める意見書

**健康長寿県づくり**  
健康長寿県づくりの取組は、復興・創生期間後の体制や財源の確保、県内原発の全廃廃炉に力を尽くすとともに、事業・産業の再生や被災者の生活再建を最優先に、革新的な産業の創出、食と観光の融合による風評・風評対策等、復興への挑戦を進化させていく。さらに福島ならではのオンリーワンの政策に積極的に取り組む、挑戦県ふくしまだからこその成し得る復興と地方創生の実現に全力で取り組んでいく。

**子育て**  
児童虐待の防止に向けて、児童相談所職員の増員、研修充実による専門性向上に加え、警察官や警察官OB等に配置する。また、子ども家庭総合支援拠点の設置を促進するとともに、児童家庭支援センターの運営を新たに支援するなど様々な対策を講じ、児童虐待防止に力を尽くしていく。

**教育**  
県立高等学校の再編整備に伴い通学等負担が増す地域の生徒を支援すべきと思うがどうか。  
遠距離通学や自宅外からの通学が必要となる生徒に対しては、その事情に応じて負担軽減措置を検討していく。

**総務委員会**  
総務委員会  
総務委員会

**特別委員会**  
特別委員会  
特別委員会

**可決した決議**  
●国への意見書  
(意見書は平成31年3月20日、国へ提出)  
1 天皇陛下御即位三十年に関する賀詞奉呈決議  
2 食品ロス削減に向けた更なる取組を求める意見書  
3 児童虐待防止対策の更なる強化を求める意見書  
4 幼児教育・保育の無償化に伴う地方負担の軽減及びその質の確保・向上を求める意見書  
5 妊婦が安心できる医療提供体制の充実及び健康管理の推進を求める意見書  
6 農林水産物及び食品の輸出力強化を求める意見書

**可決した決議**  
●国への意見書  
(意見書は平成31年3月20日、国へ提出)  
1 天皇陛下御即位三十年に関する賀詞奉呈決議  
2 食品ロス削減に向けた更なる取組を求める意見書  
3 児童虐待防止対策の更なる強化を求める意見書  
4 幼児教育・保育の無償化に伴う地方負担の軽減及びその質の確保・向上を求める意見書  
5 妊婦が安心できる医療提供体制の充実及び健康管理の推進を求める意見書  
6 農林水産物及び食品の輸出力強化を求める意見書

**健康長寿県づくり**  
健康長寿県づくりの取組は、復興・創生期間後の体制や財源の確保、県内原発の全廃廃炉に力を尽くすとともに、事業・産業の再生や被災者の生活再建を最優先に、革新的な産業の創出、食と観光の融合による風評・風評対策等、復興への挑戦を進化させていく。さらに福島ならではのオンリーワンの政策に積極的に取り組む、挑戦県ふくしまだからこその成し得る復興と地方創生の実現に全力で取り組んでいく。

**子育て**  
児童虐待の防止に向けて、児童相談所職員の増員、研修充実による専門性向上に加え、警察官や警察官OB等に配置する。また、子ども家庭総合支援拠点の設置を促進するとともに、児童家庭支援センターの運営を新たに支援するなど様々な対策を講じ、児童虐待防止に力を尽くしていく。

**教育**  
県立高等学校の再編整備に伴い通学等負担が増す地域の生徒を支援すべきと思うがどうか。  
遠距離通学や自宅外からの通学が必要となる生徒に対しては、その事情に応じて負担軽減措置を検討していく。

**総務委員会**  
総務委員会  
総務委員会

**特別委員会**  
特別委員会  
特別委員会

**可決した決議**  
●国への意見書  
(意見書は平成31年3月20日、国へ提出)  
1 天皇陛下御即位三十年に関する賀詞奉呈決議  
2 食品ロス削減に向けた更なる取組を求める意見書  
3 児童虐待防止対策の更なる強化を求める意見書  
4 幼児教育・保育の無償化に伴う地方負担の軽減及びその質の確保・向上を求める意見書  
5 妊婦が安心できる医療提供体制の充実及び健康管理の推進を求める意見書  
6 農林水産物及び食品の輸出力強化を求める意見書

**可決した決議**  
●国への意見書  
(意見書は平成31年3月20日、国へ提出)  
1 天皇陛下御即位三十年に関する賀詞奉呈決議  
2 食品ロス削減に向けた更なる取組を求める意見書  
3 児童虐待防止対策の更なる強化を求める意見書  
4 幼児教育・保育の無償化に伴う地方負担の軽減及びその質の確保・向上を求める意見書  
5 妊婦が安心できる医療提供体制の充実及び健康管理の推進を求める意見書  
6 農林水産物及び食品の輸出力強化を求める意見書